令和６年度
事　業　報　告　書

（令和６年４月１日～令和７年３月３１日）

Ⅰ　本　　部

Ⅱ　うめの木作業所　（多機能型：就労継続支援Ｂ型及び生活介護）

Ⅲ　カタバミ作業所　（生活介護）

Ⅳ　ハイビスカス　　（放課後等デイサービス）

特定非営利活動法人　国立ルピナス

Ⅰ．本　　部

１．運営状況

障害者総合支援法（通称名）に基づく障害福祉サービスは、個々の障害の程度区分や勘案すべき事項等を踏まえ、自立支援事業と相談、地域活動等の地域生活支援事業に大別でき、このことを念頭に当法人は、事業運営等を行っています。

令和６年度は、次のことを進めました。

・令和５年度に作成した事業継続計画（BCP）に基づき、災害や感染症に対する対応ができるよう研修・訓練・平常時の準備等を進めました。

・本部業務の簡素合理化の一環として、会計処理の委託化を行い、NPO 法人会計基準に基づいた会計処理に移行した他、従来の伝票処理業務を廃止することが出来ました。

２．総会開催状況

総会は定例総会を開催し提案事項について承認・可決されました。

◎令和６年６月２４日　　総　会

（１）審議事項

第１号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス令和５年度事業報告及び決算
（監査報告含む。）

第２号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス監事の選任

（２）報告事項

報告１　特定非営利活動法人国立ルピナス令和６年度事業計画及び予算について

報告２　特定非営利活動法人国立ルピナス理事について

報告３　特定非営利活動法人国立ルピナス第三者評価結果報告書について

（３）その他の報告事項

１．特定非営利活動法人国立ルピナスカタバミ作業所の移転について

３．理事会等開催状況

理事会は、（１）のとおり２回開催し、議案について、慎重に討議が進められる中で承認・可決されました。

監査は、施設運営全般について厳格に審査が行われ、運営に対しての透明性が確保されました。

（1）理事会の開催内容

開催月日	提出議案	結果
令和　6年 5月28日（火）	第　1号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス育児・介護休業規定の一部改正（案）	可　決
	第　7号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス職員賃金規則の一部改正（案）	可　決
	第　8号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス契約職員・短時間職員賃金規則の一部改正（案）	可　決
	第　2号議案　定年退職後等、法人が必要と認める再雇用職員の取扱基準の一部改正（案）	可　決
	第　3号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス令和5年度事業報告書	承認可決
	第　4号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス令和5年度決算報告書	承認可決
	第　5号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス理事の選任	承認可決
	第　6号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス監事候補の選任	承認可決
	承認事項　1　特定非営利活動法人国立ルピナス管理者等の人事について	承　認
	報告事項　1　特定非営利活動法人国立ルピナス管理者等の人事について	
令和　7年 3月26日（水）	第　7号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス契約職員就業規則の一部改正（案）	可　決
	第　8号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス短時間職員就業規則の一部改正（案）	可　決
	第　9号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス育児・介護休業規程の一部改正（案）	可　決
	第10号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス契約職員・短時間職員賃金規則の一部改正（案）	否　決
	第11号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス令和7年度事業計画（案）	承認可決
	第12号議案　特定非営利活動法人国立ルピナス令和7年度予算（案）	承認可決
	承認事項　2　特定非営利活動法人国立ルピナス職員採用に伴う採用基準（案）	承　認
	承認事項　3　特定非営利活動法人国立ルピナス契約職員・短時間職員賃金規則第4条の昇給について	承　認

（２）監査の開催内容

令和　６年 ５月２４日（金）	特定非営利活動法人国立ルピナス令和５年度各事業所 業務執行状況等監査	承　認

４．法人事業日誌（行事）

年	月	日	事　業　内　容
令和６年	４月		
	５月	２４日（金） ２８日（火）	特定非営利活動法人国立ルピナス決算監査 特定非営利活動法人国立ルピナス理事会
	６月	２４日（月）	特定非営利活動法人国立ルピナス総会
	７月		
	８月		
	９月		
	10 月		
	11 月	２０日（水）	虐待防止検討委員会及び身体拘束等適正化検討委員会
	12 月		
令和７年	１月		
	２月		
	３月	２６日（水）	特定非営利活動法人国立ルピナス理事会

Ⅱ　うめの木作業所　（多機能型：就労継続支援Ｂ型・生活介護）

１．運営状況

就労継続支援Ｂ型事業は、利用者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう就労の機会を提供し、生産活動を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行ってきました。

生活介護事業は、同様に、生活上の介護、生産活動、創作活動等の機会を提供し利用者が生き生きと充実した日中活動がおくれるように支援してきました。

令和年６度もコロナ禍同様に消毒、検温、手洗い、マスクの使用等の日常における感染対策を継続して、運営に取り組んできました。作業面ではＢ型、生活介護共にコロナ禍等で減少していた工賃収入を作業量の増加や工賃交渉、作業の取り組み方の見直し等の努力によりほぼコロナ禍前の水準まで成果をあげることができました。行事は年２回の日帰りバスハイクの外出行事等も実施しています。

家庭状況の理由や就労に向けての準備等の理由でＢ型２名、と生活介護１名の利用者が退所されています。

２．職員の状況

３月３１日現在

区　分	所　長 (管理者)	サービス 管理責任者	主　任	支援員・ 指導員	看護師	事務職	その他	計
常勤職員	1		1	1				3
非常勤職員				4	1	2		7
嘱託職員		1						1
合　計	1	1	1	5	1	2		11

３．利用者の状況

（１）利用状況

①就労継続支援Ｂ型

３月３１日現在

項目／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計等
開設日数	21	21	20	22	19	19	22	20	20	19	18	20	241
利用延人数	474	486	435	472	422	434	500	445	438	399	375	411	5,291
平均利用人数	22.6	23.1	21.6	21.5	22.2	22.8	22.7	22.3	21.9	21.0	20.8	20.6	22.0

②生活介護

３月３１日現在

項目／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計等
開設日数	21	21	20	22	19	19	22	20	20	19	18	20	241
利用延人数	40	41	38	43	38	38	43	40	38	32	36	35	462
平均利用人数	1.9	2.0	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.9	1.7	2.0	1.8	1.9

（2）年齢別利用者数　　3月31日現在

項　目	0~	6~	12~	15~	18~	20~	30~	40~	50~	60~	70以上	計
男　性						3	1	2	3	2	1	12
女　性					1	3	1	1	5		2	13
合　計					1	6	2	3	8	2	3	25

（3）保険者別利用状況　　3月31日現在

保険者名	男	女	計	割合(%)
国立市	6	7	13	52.0
西東京市	1		1	4.0
国分寺市	3	3	6	24.0
青梅市	1		1	4.0
日野市		1	1	4.0
稲城市		1	1	4.0
荒川区	1		1	4.0
入間市		1	1	4.0
計	12	13	25	100.0

4．防災訓練

避難訓練防災教育については１０月に立川防災館に行き地震と火災を想定した室内での身を守る訓練を行い、防災映画を視聴し避難時の注意事項について説明を聞きました。また、3月には作業所内にて地震訓練を行い避難経路の確認（第一次、第二次避難場所）等を行っています。

5．行事状況

令和６年度もコロナ禍を考慮し宿泊旅行は中止としましたが、日帰りバスハイクは、7月に群馬県（こんにゃくパーク、かねふくめんたいパーク)、11月には埼玉県（聖天宮、サイボクハム、草加せんべいの庭）に観光に出かけました。

12月には毎年恒例のボウリング大会を行い仕事納めの日に、ビンゴ大会やストラップづくりを行っています。

健康診断については前年度同様立川保健所より受信者８名についての受け入れとの連絡があり、利用者保護者とも相談の上、受信者を決めて実施しています。その他の利用者については各自で受診された自治体での検診や、かかりつけ医への受審結果など等を提出してもらい健康状態の確認を行っています。

6．虐待防止の措置

12月に開催された虐待防止委員会に担当者（所長）が出席しています。報告等も含め所内研修を実施いたしました。

7. 研修

(1) 所内研修：虐待防止、身体拘束適正化について、外部研修受講者からの報告、虐待防止委員会報告、ハラスメントについて等の内容で研修を行っています。その考え方、基本的な対応の仕方等について研修を行っています。

(2) 外部研修：職員１名がサービス管理責任者講習を受講しています。

Ⅲ．カタバミ作業所（生活介護）

１.運営状況

運営に当たっては利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生活上の介護、生産活動、創作活動、レクリエーション等の機会を提供し、利用者の個性、主体性、可能性を尊び、作業や活動に積極的に参加できるよう支援しています。

令和６年度は、一日を通して通常の作業や活動を行う事ができました。体育館での運動やプール、野外での運動等を取り入れ体を動かす機会を多く取り入れ健康的な活動もできるようになりました。毎日ミーティングを行い、小さな変化等にも迅速に対応できるよう支援のあり方等を話し合いました。所内の環境整備に取り組み整理整頓を行いました。利用者一人一人が安全に楽しく通所できるように様々な研修等へ参加し研鑽を積んでいます。また、災害時や感染症拡大時への対応ができるようBCPの見直し等を行いました。

２．職員の状況

３月３１日現在

区　　分	管理者兼所長	副所長	支援員	看護師	その他	計
常勤職員	1	1	3			5
非常勤職員			9	1		10
嘱託職員						
合　　計	1	1	12	1		15

３．利用者の状況

（１）利用状況

３月３１日現在

項目／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計等
開設日数	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	19	242
利用延人数	361	363	343	390	347	339	391	344	339	334	308	333	4,192
平均利用人数	17.1	17.2	17.1	17.7	16.5	17.8	17.7	17.2	16.9	17.5	17.1	17.5	17.3

（２）年齢別利用者数

３月３１日現在

項　目	0~	6~	12~	15~	18~	20~	30~	40~	50~	60~	65以上	計
男　性						3	7	1	1			12
女　性					1	1	2	2				6
合　計					1	4	9	3	1			18

（3）保険者別利用状況　　3月31日現在

保険者名	男	女	計	割合(%)
国立市	8	5	13	72.2
府中市	3		3	16.6
国分寺市		1	1	5.6
墨田区	1		1	5.6
計	12	6	18	100.0

4．消防訓練状況

避難訓練、防災訓練を立川防災館で実施しました。ＡＥＤ研修は、受講することができませんでした。職員会議等で避難方法などの確認を行いました。
また、利用者、職員の安全を守るためにBCPの研修と見直しを行いました。

5. 行事状況

令和６年度の行事は、月に一度行いました。バスハイクや公共交通機関を使用して動物園等に行きました。健康診断は、立川保健所と臼井医院にて少人数で数回にわかれて行いました。

6. 虐待防止のための措置

研修に出席し研鑽を積んできました。また、所内でもミーティングや会議で話し合いを行い再確認する機会を設けました。法人の虐待防止委員会に担当者が出席し、その報告書を職員に周知しました。

7. 研修

（1）職場研修

虐待防止研修、職員間のコミュニケーション・連携研修、キャリアパス研修、個別支援計画等に関する研修を実施しました。

（2）外部研修

東京都による虐待防止研修、強度行動障害に関する事例研修を受けました。

Ⅳ．ハイビスカス（放課後等デイサービス）

1.運営状況

サービスの提供に当たって、利用者が日常生活における基本動作を習得し、集団生活に適応することができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導及び訓練を行っています。

令和６年度は昨年度のように事業所を閉所する事態はなく日々定員の予定は立っていたものの、主に小学校低学年の体調不良等による急な欠席が多く、想定ほどの利用増加には繋がりませんでした。

2．職員の状況

３月３１日現在

区　分	管理者兼 児童発達支援 管理責任者	児童指導員 保育士	指導員	作業療法士	計
常勤職員	1	1		2	4
非常勤職員		4	3	1	8
嘱託職員		1			1
合　計	1	6	3	3	13

3．利用者の状況

（1）利用状況

３月３１日現在

項目／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開設日数	25	24	25	26	26	23	26	24	24	23	22	25	293
利用延人数	197	216	222	238	233	210	234	221	219	226	227	242	2685
平均利用人数	7.88	9	8.88	9.15	8.96	9.13	9	9.21	9.13	9.83	10.32	9.68	9.16

（2）年齢別利用者数

３月３１日現在

項　目	0~	6~	12~	15~	18~	20~	30~	40~	50~	60~	65以上	計
男　性		11	4	5	1							21
女　性		3	1	4	0							8
合　計		14	5	9	1							29

（3）保険者別利用状況　　3月31日現在

保険者名	男	女	計	割合(%)
国立市	13	6	19	65.5
府中市	5	0	5	17.3
国分寺市	3	1	4	13.8
立川市	0	1	1	3.4
計	21	8	29	100

4．広報活動

ハイビスカス通信　　毎月発行

5．消防訓練

例年実施している避難訓練は避難場所までの時間を計りながら、避難経路・避難場所の確認、職員との共有を行っております。(年2回)

地震訓練においても同様に、ヘルメット着用をして行っています。(年1回)

6．行事状況

6月　お茶会	2月　卒業遠足	3月　卒業生を送る会

令和6年度の行事は感染状況を確認しながら、6月に高幡不動のお茶会に出かけています。年度末の2月に高校3年生の卒業遠足として車で東京ディズニーランドへ出かけ、3月には卒業生を送る会を実施しています。

7．虐待防止の措置

11月に開催された虐待防止委員会に担当者（所長）が出席しています。

その報告書を職員に周知すると共に、動画視聴による虐待防止研修を行いました。

8．研修

(1) 職場研修：虐待防止、身体拘束適正化について、その考え方、基本的な対応の仕方等について研修を行なっています。

(2) 外部研修：滝乃川学園で実施された絵画療法の研修を職員2名受講しています。

令和　6　年度
決　算　報　告　書

自　令和６年４月　１日

去　令和７年３月３１日

特定非営利活動法人　国立ルピナス

目　　次

１．貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・P1

２．活動計算書・・・・・・・・・・・・・・P2～P3

３．事業別活動計算書・・・・・・・・・・・P4～P5

４．財産目録・・・・・・・・・・・・・・・P6

５．財務諸表の注記財産目録・・・・・・・P7～P8

法人名： 特定非営利活動法人国立ルピナス

貸借対照表

令和7 年　3 月　31 日現在

（単位：円）

科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	24,433,544		
立替金	51,177		
未収入金	33,031,184		
流動資産合計		57,515,905	
2. 固定資産			
有形固定資産			
機械装置	1,580,421		
車両運搬具	7,345,110		
工具器具備品	1		
減価償却累計額	△ 5,414,783		
無形固定資産			
敷金	14,640,500		
長期固定性預金	1,000,000		
固定資産合計		19,151,249	
資産合計			76,667,154
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,337,195		
未払費用	1,013,500		
預り金	696,212		
流動負債合計		3,046,907	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			3,046,907
Ⅲ 正味財産の部			
資本準備金		1,000,000	
前期繰越正味財産		86,205,310	
当期正味財産増減額		△ 13,585,063	
正味財産合計			73,620,247
負債及び正味財産合計			76,667,154

法人名： 特定非営利活動法人国立ルピナス

活動計算書

令和6 年　4 月　1 日 ～ 令和7 年　3 月　31 日 まで

（単位：円）

科　目	金　額		
Ⅰ 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	35,000	35,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	926,216	926,216	
3. 受取助成金等			
受取助成金	128,430,848		
受取補助金	24,769,620	153,200,468	
4. 事業収益			
利用者負担金収益	1,806,337		
負担金収入	2,500,000		
就労支援事業収益	11,189,725	15,496,062	
5. その他収益			
受取利息	19,889		
その他の収益	1,566,701	1,586,590	
経常収益計			171,244,336
Ⅱ 経常費用			
1. **事業費**			
(1) **人件費**			
給料手当	74,893,089		
雑給	36,901,972		
福利厚生費	2,263,033		
退職給付費用	1,318,350		
通勤費	667,590		
法定福利費	15,368,615		
人件費計	131,412,649		
(2) **その他経費**			
旅費交通費	18,576		
水道光熱費	2,494,526		
通信運搬費	394,481		
消耗品費	1,649,815		
修繕費	173,228		
賃借料	4,483,020		
業務委託費	2,372,862		
謝金	1,821,135		
支払手数料	200,881		
地代家賃	18,462,000		
租税公課	37,021		
研修費	54,000		
保険料	896,610		
諸会費	125,000		
車両費	1,488,954		
負担金支出	2,500,000		
減価償却費	1,226,840		
就労支援事業支出	9,598,056		
雑費	1,233,290		
その他経費計	49,230,295		
事業費計		180,642,944	
2. **管理費**			
(1) **人件費**			
給料手当	625,010		
雑給	2,056,466		
福利厚生費	215,000		

2

人件費計	2,896,476		
(2)その他経費			
会議費	12,910		
旅費交通費	280,920		
水道光熱費	78,000		
通信運搬費	53,636		
消耗品費	178,939		
賃借料	171,888		
業務委託費	162,581		
支払手数料	518		
地代家賃	288,000		
租税公課	2,587		
諸会費	40,000		
雑費	20,000		
その他経費計	1,289,979		
管理費計		4,186,455	
経常費用計			184,829,399
当期正味財産増減額			△ 13,585,063
前期繰越正味財産額			86,205,310
次期繰越正味財産額			72,620,247

3

法人名： 特定非営利活動法人国立ルピナス

活動計算書

令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

(単位:円)

科　目	合計	うめの木作業所	うめの木作業所(生活)	カタバミ作業所	ハイビスカス	本部
Ⅰ 経常収益						
1. 受取会費						
正会員受取会費	35,000					35,000
2. 受取寄付金						
受取寄付金	926,216	364,000		505,216	57,000	
3. 受取助成金等						
受取助成金	128,430,848	41,672,039	5,674,783	50,052,054	31,031,972	
受取補助金	24,769,620	8,915,890	648,000	11,308,080	3,897,650	
4. 事業収益						
利用者負担金収益	1,806,337	110,487			1,695,850	
負担金収入	2,500,000					2,500,000
就労支援事業収益	11,189,725	9,529,119	374,000	1,286,606		
5. その他収益						
受取利息	19,889	8,979		5,665	1,082	4,163
その他の収益	1,566,701	694,000	22,000	782,870	67,831	
経常収益計	**171,244,336**	**61,294,514**	**6,718,783**	**63,940,491**	**36,751,385**	**2,539,163**
Ⅱ 経常費用						
1. 事業費						
(1)人件費						
給料手当	74,893,089	23,888,398	1,010,030	25,897,915	24,096,746	
雑給	36,901,972	8,429,433	5,449,716	20,006,401	3,016,422	
福利厚生費	2,263,033	980,482	89,415	1,001,145	191,991	
退職給付費用	1,318,350	255,000		502,670	560,680	
通勤費	667,590	667,590				
法定福利費	15,368,615	4,264,292	537,038	7,228,401	3,338,884	
人件費計	**131,412,649**	**38,485,195**	**7,086,199**	**54,636,532**	**31,204,723**	**0**
(2)その他経費						
旅費交通費	18,576	5,640		12,936		
水道光熱費	2,494,526	1,263,383	141,134	744,098	345,911	
通信運搬費	394,481	140,991	9,569	209,962	33,959	
消耗品費	1,649,815	757,641	23,219	674,944	194,011	
修繕費	173,228	46,948			126,280	
賃借料	4,483,020	422,674	46,961	2,654,251	1,359,134	
業務委託費	2,372,862	1,129,703	28,539	680,240	534,380	
謝金	1,821,135	671,305		500,870	648,960	
支払手数料	200,881	47,730		39,155	113,996	
地代家賃	18,462,000	5,136,000	2,856,000	6,534,000	3,936,000	
租税公課	37,021	35,592		1,266	163	
研修費	54,000			34,000	20,000	
保険料	896,610	351,510		329,910	215,190	
諸会費	125,000	53,000		56,000	16,000	
車両費	1,488,954	333,193	32,914	610,146	512,701	
負担金支出	2,500,000	900,000	100,000	1,000,000	500,000	
減価償却費	1,226,840	593,657		633,183		
就労支援事業支出	9,598,056	7,931,599	374,000	1,292,457		
雑費	1,233,290	474,550	24,653	391,447	342,640	
その他経費計	**49,230,295**	**20,295,116**	**3,636,989**	**16,398,865**	**8,899,325**	**0**
事業費計	**180,642,944**	**58,780,311**	**10,723,188**	**71,035,397**	**40,104,048**	**0**
2. 管理費						
(1)人件費						
給料手当	625,010					625,010
雑給	2,056,466					2,056,466
福利厚生費	215,000					215,000
人件費計	**2,896,476**	**0**	**0**	**0**	**0**	**2,896,476**
(2)その他経費						
会議費	12,910					12,910
旅費交通費	280,920					280,920
水道光熱費	78,000					78,000
通信運搬費	53,636					53,636
消耗品費	178,939					178,939
賃借料	171,888					171,888

4

業務委託費	162,581					162,581
支払手数料	518					518
地代家賃	288,000					288,000
租税公課	2,587					2,587
諸会費	40,000					40,000
雑費	20,000					20,000
その他経費計	1,289,979	0	0	0	0	1,289,979
管理費計	4,186,455	0	0	0	0	4,186,455
経常費用計	184,829,399	58,780,311	10,723,188	71,035,397	40,104,048	4,186,455
当期正味財産増減額	△ 13,585,063	2,514,203	△ 4,004,405	△ 7,094,906	△ 3,352,663	△ 1,647,292
前期繰越正味財産額	86,205,310	56,088,574		41,743,027	1,157,726	△ 12,784,017
次期繰越正味財産額	72,620,247	58,602,777	△ 4,004,405	34,648,121	△ 2,194,937	△ 14,431,309

法人名： 特定非営利活動法人国立ルピナス

財産目録

令和7 年　3 月　31 日現在

（単位：円）

科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	737,798		
多摩信用金庫国立支店	23,695,746		
立替金	51,177		
未収入金	33,031,184		
流動資産合計		57,515,905	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
機械装置	1,580,421		
車両運搬具	7,345,110		
工具器具備品	1		
減価償却累計額	△ 5,414,783		
(2)無形固定資産			
敷金	14,640,500		
長期固定性預金	1,000,000		
固定資産合計		19,151,249	
資産合計			76,667,154
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,337,195		
未払費用	1,013,500		
預り金	696,212		
流動負債合計		3,046,907	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			3,046,907
正味財産			73,620,247

6

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1)　棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、原価基準により評価方法は総平均法によっています。

(2)　固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(3)　消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位:円)

科　目	うめの木作業所(就労継続)	うめの木作業所(生活介護)	カタバミ作業所	ハイビスカス		事業費計
(1)　人件費						
給料手当	23,888,398	1,010,030	25,897,915	24,096,746		74,893,089
雑給	8,429,433	5,449,716	20,006,401	3,016,422		36,901,972
法定福利費等	6,167,364	626,453	8,732,216	4,091,555		19,617,588
人件費計	38,485,195	7,086,199	54,636,532	31,204,723	0	131,412,649
(2)　その他経費						
水道光熱費	1,263,383	141,134	711,098	345,911		2,494,526
通信運搬費	110,991	9,569	209,962	33,959		394,481
消耗品費	757,641	23,219	671,944	194,011		1,649,815
賃借料	422,674	46,961	2,654,251	1,359,134		4,483,020
業務委託費	1,129,703	28,539	680,240	534,380		2,372,862
地代家賃	5,136,000	2,856,000	6,534,000	3,936,000		18,462,000
車両費	333,193	32,914	610,146	512,701		1,488,954
就労継続支援事業支出	7,931,599	374,000	1,292,457	0		9,598,056
その他	3,179,932	124,653	2,998,767	1,983,229		8,286,581
その他経費計	20,295,116	3,636,989	16,398,865	8,899,325	0	49,230,295
合　計	58,780,311	10,723,188	71,035,397	40,104,048	0	180,642,944

3. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科　目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
附属設備	1,699,950	0	1,699,950	0	0	0
機械装置	1,073,205	507,216	0	1,580,421	△ 1,103,767	476,654
車両運搬具	14,855,821	0	7,510,711	7,345,110	△ 4,311,016	3,034,094
工具器具備品	589,785	0	589,784	1	0	1
合　計	18,218,761	507,216	9,800,445	8,925,532	△ 5,414,783	3,510,749

1. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(該当なし)		
	0	0

8

書式第18号（法第２８条関係）

令和　６年度　年間役員名簿

令和６年４月１日から令和６年６月３０日まで

特定非営利活動法人　国立ルピナス

役　名	氏　　名	[redacted]	就任期間	報酬を受けた期　間
理事長	高村　哲夫		R４年7月1日 ～R６年6月30日	無
副理事長	鮫島　恭江		R４年7月1日 ～R６年6月30日	無
副理事長	中嶌　あや子		R４年7月1日 ～R６年6月30日	無
理事	白倉　ミキ子		R４年7月1日 ～R６年6月30日	無
理事	網谷　道穂		R４年7月1日 ～R６年6月30日	無
理事	廣川　ハル江		R４年7月1日 ～R６年6月30日	無
理事	岡部　純孝		R４年7月1日 ～R６年6月30日	無
監事	大沼　信一		R４年7月1日 ～R６年6月30日	無

書式第１９号（法第２８条関係）

社員のうち10人以上の者の名簿

令和７年３月３１日　現在

特定非営利活動法人　国立ルピナス

	氏　　名	[redacted]
1	中嶌　あや子	
2	桑澤　多慶子	
3	白倉　ミキ子	
4	松本　ひとみ	
5	廣川　ハル江	
6	熱方　ひろみ	
7	柿崎　真理子	
8	鮫島　恭江	
9	桂田　和夫	
10	佐々木　博子	
11		
12		

監　査　報　告　書

令和7年5月19日

特定非営利活動法人国立ルピナス
理事長　髙村哲夫　殿

監事　九沼信[redacted]

特定非営利活動法人国立ルピナスの事業年度、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの理事等の業務遂行状況及び財産状況等について監査をいたしました。

監査の方法は、理事会に出席し、理事等の職務執行状況を把握してきた他、必要と思われる場合には質問を行ってきました。また、経営状況及び財産状況については、事業報告書及び決算関係書類(貸借対照表、活動計算書及び財産目録等)を調査し、関係職員からの説明又は質問等を行い監査いたしました。

監査の結果は次のとおりです。

1.　事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の執行状況を正しく示しているものと認めます。

2.　貸借対照表及び財産目録は、当法人の資産と負債の状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。

3.　活動計算書は、当法人の経常収益と経常費用の状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。

4.　資産別固定資産減価償却内訳書は、正しく示しているものと認めます。

(以　上)